

単元中盤

(先生)

作戦はゲームで有効に発揮できていますか。ゲームやったけど、その作戦本当に活用できているのということをぜひ考えてください。みんなが関わって相手より多く得点するにはどうすればよいかということをやってきた。前半ではいろいろパスを使いながら大きく見せていこうということをやって、今何をやってるかということ、チームの作戦考えました。昨日はチーム練習しました。今日は成果を出してね。こういう話し合いの中で具体的かつ的確な意見、自分の考えを述べて、ぜひよい話し合いの中でよい練習をしていきましょう。今日の流れは、この話し合いやる。チーム練習やります。ここで初めて今日ゲームで、昨日と同じ相手とやります。話し合いの質を上げて、ここのゲームがどう変わっていったか。そしてまた、話し合い、そしてチーム練習、最後にゲームをやります。ここで、成果出していこうね。明日から、リーグ戦、総当たり戦します。そのために、今日改善できるできるところは改善して意見を述べていきましょう。オッケーかな。

(ナレーション)

思考力、判断力、表現力等、資質・能力の育成のために作戦を考える、作戦を試す、発揮して成果を出すなどのように単元を通して、本時が今どの段階の学習なのかを確認できるようにするとともに、話し合いに視点を当てた本時の流れも明確にすると効果的です。

(生徒)

昨日はこんな感じでした。これを見る限り、1回戦ではコートを広く使っていた。これは、A君がロングパスを多く出してくれていたためだったと思う。

でも、半分のコートは使っていないから、昨日は結構ぎりぎりの戦いでした。

(生徒)

1試合目で戦う人は、もっと前でプレスかけて行くといいと思うよ。2試合目の人は、ルーズボールの確保が必要だと思うよ。

(生徒)

Bさんのよい動きを参考に動いてみるといいかなと思っています。

(生徒)

サッカーは、相手にボールを奪われないようにすることが必要だと思うので、鳥かごの練習はもっとやったほうがいいと思いました。実際の試合にいかせると思うし、続けてその練習はやったほうがいいと思います。

(生徒)

さっきの得点パターンは、例えば、C君がD君にけて、その裏でEさんが動いてD君からのパスをEさんが受けてシュートになったの。これは、相手が惑わされる動きだと思ったの。最初、C君が思いっきり蹴ると思うんだよね。でも、D君が1回ボールに関わりに行くということで、2対1の状況を生むことができるよね。でも実際はEさんがシュートへもって行くだけ。

(生徒)

パスした後も、C君はカバーできるし。しかも、パス後にその方向にC君が走ることによって、もっといろいろな攻撃が生まれてくるんじゃないかなって思うよ。

(生徒)

ルーズボールをもっと積極的にとりにいったほうがいいと思いました。

(生徒)

最後は、もっとディフェンス、がつがついったほうがいいよ。

(ナレーション)

全体で学習の振り返りができる場面を設け、自己や仲間と思考、判断してきた内容を他者へ伝わるように表現することができるようにするとよいでしょう。

(先生)

いつも結構コートを広く使ってやっているわけなんだけど、ルーズボールのところの課題が映像で分かってきたので、そこをやった後の攻撃がね。どうなるかっていうところがまた、さらな課題になるのかなと思います。